

せら教育の日 条例制定

目的

町民の教育に対する関心と理解を深め、学校、家庭、地域社会が連携して教育の充実と発展を図り、心豊かにたくましく、確かな学力を備えた明日の世羅を担う子どもたちを育成するとともに、町民が生涯にわたって自ら学び、地域社会の振興に主体的に参加するため、せら教育の日を定める。

矢山

「教育の日」を設けることでいろいろな目的があると思うが、特別な日を定めないと主体的な活動が行えないのか。県がすでに定めているのに今なぜ定めるのか。

学校教育課長

県は13年に条例化し「広島教育の日」を制定した。それ以後三原市、府中市が教育の日制定を行っている。16年の合併以来心豊かで未来を拓く人づくりを基本理念として世羅町教育プランをもとに教育施策を推進してき

教育長

町内の小中学校の取り組みを町民の方にもしていただく機会にもしたい。名前だけのものにならないようビジョンを持って取り組む。

岡田

「教育の日」制定により子どもへの負担にはならないか。

学校教育課長

これからの教育を考える上で、学校現場だけでなく地域住民を巻き込んだ取り組みが重要と考えるが、教育の日を起点に、どのような活動をするのか。

仲行

「教育の日」は、町全体で取り組む事業である、町長の思いを聞きたい。

町長

教育環境日本一という私の提言にもあるように、学校教育のみならず社会教育にも取り組み、積極的に啓発活動を行う。



世羅中学校文化発表会 ブラスバンド部

徳光

学校に地域社会がいかに関わっていくかが大事と思うが。

学校教育課長

現在、ふるさと学習で地域の方々と交流を行っている。学校、家庭が地域社会とどう連携するかは「教育の日」のはたすべき使命と認識している。

田谷

「教育の日」制定の趣旨からすると、大人も全町あげて一緒に取り組む開催できるものを作るべきではないか。

学校教育課長

まずは学校関連の取り組みで盛り上げていき、数年後にはそういう形に持っていく。